

Fujitsu Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK U3114X/S

BIOS セットアップメニュー一覧

Intel、インテル、Intel ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.7)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.7)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー		設定項目
システム		
		システム時刻
		システム日付
		言語 (Language)
		ポインティングデバイスサポート
詳細		
各種設定	音量設定	
	ハードウェア省電力機能	
	ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (AC)	
	ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー)	
	USB Type-C充電設定： パソコン電源オフ時の動作	
	USB Type-CポートリブリークーターのLANによるウェイクアップ	
イベントログ設定		イベントログの表示
セキュリティ		
ユーザー用パスワード設定		
TLS証明書の管理		証明書の取り込み
		証明書の削除
終了		
変更を保存して終了する		
変更を保存せずに終了する		
変更を保存する		
変更を保存して電源を切る		

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS 版数	
UEFI仕様版数	
EC 版数	
MCU 版数	・ USB Type-C ポートリプリケータ接続時表示 ・ 非接続時は「接続情報がありません」と表示
USB PD 版数	
バッテリーサイクル数	
バッテリーの消耗状態	
CPU タイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
パススルー MAC アドレス	
UUID	
資産番号	

システムメニュー

☐ 選択肢 ☒ 初期値

設定項目	備考
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】 キー / 【Enter】 キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー …… 左の項目に移動
システム日付 01/01/2000 ~ 12/31/2099	【Tab】 キー / 【Enter】 キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー …… 左の項目に移動
言語 (Language) ☐ English (US) ☒ 日本語 (JP)	
ポインティングデバイスサポート ☐ 使用しない ☒ 使用する	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動 □使用しない ■使用する	
HTTP 起動 ■使用しない □使用する	
強制ネットワーク起動 ■使用しない □使用する	
ネットワーク起動プロトコル □IPv4 □IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
UEFI 起動時のスクリーン キーボード ■使用しない □使用する	
キーボード設定	
起動時の Numlock 設定 □オン ■オフ □オン (Fn キー)	
その他の内蔵デバイス設定	
Audio コントローラー □使用しない ■使用する	
スピーカー □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 •「Audio コントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない ■使用する	
無線 LAN / Bluetooth(R) □使用しない ■使用する □無線 LAN のみ	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
指紋センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
WWAN デバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ (前) □使用しない ■使用する	
内蔵カメラ (後) □使用しない ■使用する	リアカメラ選択時に表示
CPU 設定	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) GNA ■使用しない □使用する	
USB 設定	
レガシー USB サポート □使用しない ■使用する	
SCSI サブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「レガシー USB サポート」が「使用する」 ※注1
USB ポート □使用しない ■使用する	• 配下の項目は、本項目が「使用する」に設定されている ときに表示
左側面 □使用しない ■使用する	
右側面 □使用しない ■使用する	
XHCI コントローラー設定 ■標準モード □互換モード	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
各種設定	
MACアドレスパススルー ■使用しない □使用する	
USBによるウェイクアップ □使用しない ■使用する	
自動Save To Disk □オフ ■オン	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準 アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー) ■長時間稼動 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
USB Type-C 充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
USB Type-CポートリプリケータのLANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	USB Type-Cポートリプリケータ接続時に表示
ACアダプタ接続による起動 ■使用しない □使用する	
CPUパフォーマンス ■ノーマルモード □パフォーマンスモード	「パフォーマンスモード」に設定した場合は、CPUのパフォーマンスを優先します。これにより充電が一時的に止まったり、充電時間が長くなったりします。
Intel(R) Management Engine 設定	
ME 版数	
DFCI 設定	※注2

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 > Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します	

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：MicrosoftのDevice Firmware Configuration Interface (DFCI) のメニューで、Microsoft IntuneでBIOS設定を管理するためのメニューです。
本項目の設定は、変更せずにお使いください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時のパスワード ■使用しない □使用する	・LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
指紋認証	
指紋認証データ	Windows Helloで指紋を登録していない場合は「未設定」、指紋を登録した場合は「設定済み」と表示される。
指紋認証 ■使用しない □使用する	
指紋認証方式 ■指紋認証またはパスワード □指紋認証のみ	・下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「指紋認証」が「使用する」
指紋認証データの消去 >Enter	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 >Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス Intel(R) PTT	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア >Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ >Enter	
署名情報の初期化 >Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す
3rd-party UEFI CA □使用しない ■使用する	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TLS 証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1: 「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。

注2: Windows（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。
また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager ^{注1}	
eMMC	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	

注1: OSの構成により表示されない場合があります。

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報設定 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1: 確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。